

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

人々の健康を支え、幸せでいい人生を送っていただけるための土台となることを使命とし、健康を支えるインフラを提供する。

ROE
8%以上

営業利益
28億円

当期純利益
20億円

連結純資産配当率
5%

② 中長期の経営戦略

1. 事業ポートフォリオの変革

成長事業による利益の成長と基盤事業による利益の安定化により、持続的成長可能な収益構造への転換を実現。

3. 調剤薬局事業の変革

高齢者施設向けの新たな薬局・ビジネスモデルの確立とICT活用による調剤業務の標準化。

2. 臨床検査事業の変革

情報化の推進による集荷体制の強化と検査業務の効率化、検査データの集中管理を推進。

4. ゲノム事業の拡大

NIPT及びMSI検査キット（FALCO）の市場拡大と遺伝性腫瘍パネル検査の開発・薬事申請を推進。

③ 対処すべき課題

① 事業構造の転換

- 成長事業と基盤事業のバランスによる持続的成長基盤の確立が急務。
- 医療を取り巻く環境変化に対応したインフラの提供が必要。

② 企業価値向上

- PBR向上に向けてROEの改善と期待成長率の向上を図る必要がある。
- 適切なキャピタルアロケーションと配当を重視した株主還元の実現。

③ 財務基盤の安定化

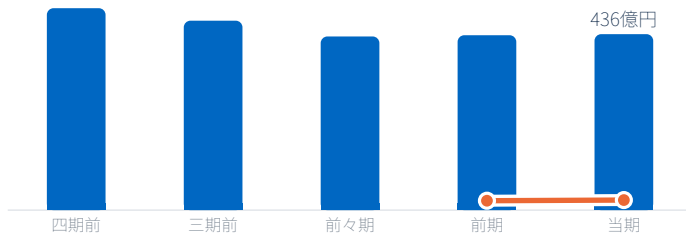
- 事業の収益力向上による営業利益28億円、当期純利益20億円の達成。
- 連結純資産配当率5%の継続的な維持と株主還元の強化。

面接で使えるポイント

- FALCO VISION 2030で2030年を転換期とし、臨床検査事業と調剤薬局事業のノウハウを活かして医療・健康サ…
- FALCO INNOVATION 2026で3年間の中期経営計画を掲げ、ROE8%以上…
- NIPT・MSI検査キット・遺伝性腫瘍パネル検査といったゲノム事業とレセスタ・HAYATE等のICT事業で医療DXを推進…

証券コード 4671

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
436億円営業利益率
5.7%財務健康度
61点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 53.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
753万円

サービス業内 86位/524社

平均年齢
55.7歳

サービス業内 1位/527社

平均勤続
31.5年

サービス業内 1位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ファルコホールディングス【4671】：決算情報

